



平成23年 3月10日
岡山大学

地域連携で総合的導入実習「まきばの実習」を実施

概要： 岡山大学農学部は、平成23年度から岡山県農林水産総合センター畜産研究所の協力を得て、同所で「まきばの実習」を実施する。農学部には、和牛の繁殖を行っている附属山陽圏フィールド科学センター津高牧場があるが、和牛以外の家畜種を幅広く飼養する施設での実習の機会はこれまでなかった。そこで、平成21年2月に提携された連携協力に関する協定に基づき、総合農業科学科の主に1年生を対象とした総合的導入実習を多くの家畜を飼養する岡山県農林水産総合センター畜産研究所で実施し、循環型社会の中で生産されている家畜の現状と課題について学ばせることにした。

- 1 名称 岡山県との地域連携協力による「まきばの実習」の実施
- 2 日時・場所 平成23年度より夏季集中・岡山県農林水産総合センター畜産研究所（久米郡美咲町北）
- 3 目的 地域での家畜生産に関する試験研究を実施している岡山県農林水産総合センター畜産研究所で農学部学生に総合的導入実習を実施し、幅広い家畜種の飼養形態とそこに存在する諸課題を学習させる。
- 4 背景 岡山大学農学部は、平成23年度から岡山県農林水産総合センター畜産研究所の協力を得て、同所で「まきばの実習」を実施する。農学部には、和牛の繁殖を行っている附属山陽圏フィールド科学センターの津高牧場があり、農学部の学生を対象にした「フィールド基礎実習」や中四国の国立大学農学部の学生を対象にした「牧場実習」などで活用されている。しかし、和牛以外の家畜種を幅広く飼養している施設での実習の機会はこれまでなかった。一方、岡山県農林水産総合センター畜産研究所では、肉用牛、乳用牛、豚および鶏を飼養し、地域での家畜生産に関する試験研究を実施している。そこで、平成21年2月に提携された連携協力に関する協定に基づき、総合農業科学科の主に1年生を対象とした総合的導入実習を実施し、循環型社会の中で生産されている家畜の現状と課題について学ばせることにした。

<お問い合わせ>

岡山大学 農学部・舟橋弘晃

（電話番号）086-251-8329

（FAX番号）086-251-8329